

入札参加資格確認資料作成要領

1 工事概要

- (1) 工事名 市道川津畑六ッ原線（川津畑橋）耐震補強・補修工事
- (2) 工事場所 大月市七保町瀬戸地内

2 入札参加資格確認資料の構成

一般競争入札公告 2 (8) (9) に掲げた入札参加資格を有することを証明するため次の資料を作成提出すること。

- (1) 同種工事の施工実績 (様式第 2 号- 2)
- (2) 配置予定技術者調書 (様式第 3 号- 3)

3 入札参加資格確認資料作成要領

- (1) 同種工事の施工実績 (様式第 2 号- 2) に記載する実績

ア 同種工事の定義

工事請負額が 1 億円以上の橋梁工事とする。(新設・改良等の内容は問わない。)

イ 元請けとして請負、平成 19 年 4 月 1 日以降に完成、引渡済みの工事の中からアに示す同種工事の施工実績を記載すること。

ウ 発注機関の順位は先ず国機関、都道府県、政令指定都市、公団、市町村から請負った工事施工実績があれば、その実績を記載すること。これが無い場合、公営企業等、事業団等、民間等の工事施工実績を記載すること。

エ イ、ウで示した条件に該当する工事施工実績が複数ある場合は、先ず、大月市内における工事施工実績を記載すること。これが無い場合は、山梨県における工事施工実績を記載すること。また、記載は、市町村名、大字名まで記載すること。

オ 内容は、工事名、発注機関名、施工場所等のほか、工事諸元等(構造形式、規模、寸法、基礎形式、主要資材、設計条件等)を記載すること。

- (2) 配置予定技術者調書 (様式第 3 号- 3)

配置予定の技術者については、監理技術者資格者証を保有し、一級土木施工管理技士又は同等以上の資格を有する技術者を配置すること。

注 1 : 配置予定技術者は、一級土木施工管理技士、1 名を配置すること。

注 2 : 配置予定技術者の一級土木技術検定合格証明書(写し)等を技術資料様式 3- 3 の添付資料として提出すること。

- (3) 共同企業体の構成員としての平成 19 年 4 月 1 日以降に完成、引渡し済みの工事の施工実績

ア 同種工事の施工実績は、共同企業体の構成員としての平成 19 年 4 月 1 日以降の施工実績も、企業体として請負った 1 件の工事の請負額が 1 億円以上の工事は実績として取り扱うこととするので記載すること。但し、出資比率が 50% 以上の実績に限る。

- (4) 過去の工事の施工実績を証明するための契約書等の添付

ア 同種工事の施工実績について証明するための添付資料として、当該工事の契約書、工事契約用設計書表紙及び本工事費内訳書(以下「契約書等」という。)の写しを添付すること。

イ 過去の工事の施工実績を証明するための契約書等の写しがない場合で、工事実績

情報システム（以下「CORINS」という。）へ登録してある場合は、当方にて別途調査し、確認することとするので実績として記載してもよい。

ウ 契約書の写しもなくCORINSにも未登録の実績については、実績として認めないので記載しないこと。

- (5) 入札参加資格確認資料の提出部数
各様式とも1部提出すること。